佐世保市立春日小学校「学校だより」

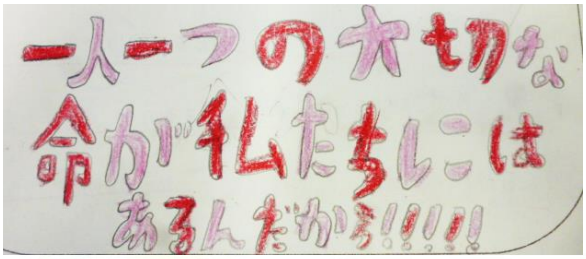
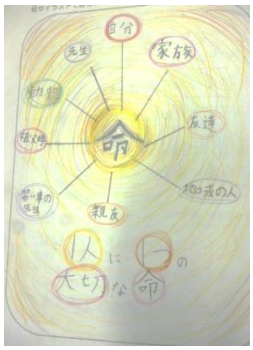
桜のきせき

令和５年６月３０日
No.５５
文責：校長　稲葉裕美

６月は「命をみつめる強調月間」でした。

★６月１日「命をみつめる日」の感想（続き２）

★６年生★

・「命」とは、もろくて、すぐこわれてしまう、尊いものだと思います。
・家族を悲しませないように長生きし、命を大切にしたいと思います。
・命がなくなったら、一生家族に会えないし、いろいろな人が悲しんでしまうから、命を大切にして悪口を言わない、暴力をしないで過ごしたいです。
・命は一人に一つしかないとても大切なものだと思い、ぜったいにわざと死ぬということはだめだと思いました。
・命は尊く大切なものだと思います。一人一人にあり、かえがえのないもので、一度なくなってしまえば、もうなくなるものだから、大切にしていくものだと感じました。
・命があるから、楽しいことや、面白いこと役に立つことを自由にできるものだと思います。
・お話を聞いて、家族といっしょに生活していることがとても大切なことだと思いました。
・「命」がなければ家族や友達に会えなかったし、ほかの宝物にも会えなかったと思いました。世界で一番の宝物が自分の「命」だと考えました。
・命は、いろんな人に支えられていて、お互いに支えあっていると私は思いました。
・けいこちゃんは、あたりまえのことの本当の重みを分かっている人だと思いました。命は尊く、美しく輝くものだと思います。そして、次へ次へと受け継がれていくもので、また、つないでいくことも大切だと思います。
・かけがえのない毎日は大切な宝物。
・けいこちゃんは、やさしくて、頑張り屋さんだと思いました。ぼくもその優しさを見習いたいと思います。
・けいこちゃんは、弱音を吐かずに生きていて、とてもすごいと思いました。
・新しい命が生まれたときは喜んで、もし命をなくしてしまったら、大切な人たちが涙を流す。だから簡単に人が傷つくような言葉を言ってはいけないこと、そんな行動もやってはいけない。知っておくべきことだと思いました。
・ぼくは、今まで死ねとかたまに言ってしまっていたけれどこの本を読んで「命」ってこんなに大切なものなんだと思いました。
・命は自分が思うより大事なものでかけがえのないものだと思いました。これからは、もっと「命」を大事にします。
・やっぱり生きていけるのはすばらしいと改めて思いました。
・友達にわざとでも「死ね」や「消えろ」と言ってはいけない。私や僕は生きている意味がないのかなと思ってしまうかもしれないから。
・命ってあることが当たり前じゃないんだなと思いました。身近な人をもっと大切にしなきゃと思いました。
・このお話に出てきた人のように私も優しくて思いやりのある人になりたいなと思います。
・自分の命も友達の命も大切にして、平和に過ごします。人を傷つけてしまったら、自分からすぐに謝ります。
・もし、私が死んだら、お姉ちゃんが死んだらと考えると、お母さんとお父さんの泣き顔がうかんできま

す。だから、お母さんとお父さんが悲しまないようにしたいと思います。
・私は、ついカッとなったときに死ね、バカ、くそなどの暴言を吐くことがあるので、そういう言葉を使わないようにします。そういうときは、この話を思い出します。
・人は周りから愛されて生まれてきて、どんな時でも人同士で愛し合って生きていくんだなと思った。命はたくさんの愛で包まれているものなんだなと思った。
・一人一人に命があり、みんなが「大切な存在」。
・今の健康な体も大切にしようと思いました。
・けいこちゃんが生きられなかった分、僕たちが全力で生きようと思いました。
・生きることは特別だと思いました。生きるために命を与えてもらったんだと思います。生きることって難しいけど、この物語を読んで、前向きにならないとなと、思いました。
・もっともっと命を大切にして、家族といる時間をもっと増やして、いっぱい家族と過ごしていきたいと思いました。
・今日の全校集会や理科の「人のたんじょう」から思ったことは、生まれてくることも、生きていることもすごいことなんだということです。
・自分より6歳も年が離れている子が、命をおびやかす病といっしょうけんめいにたたかっている。そう思うと、心が苦しくなったのと同時に、「自分もがんばらなきゃ」という思いになりました。
・何があっても命をそまつにしてはいけないと思います。
・命は一つしかないから、いじめなどで命をうばったほしくないと思いました。
・命は当たり前にあるわけじゃない、生きようとする力のことだと思う。
・「死ね！」とか言っていた自分は後悔と反省をしました。これからは悪口を言わないように気をつけます。
・もっと人にやさしくしたり、辛いことがあったらできる限り助けたりしたいと思います。
・命は親が最初にくれたった一つののプレゼントで、大切にしないといけないなと思いました。
・自分を大切にしようと思いました。
・僕が今健康に暮らすことができているのは、本当に奇跡だと思いました。
・この世にたった一つの自分の命だと思いました。
・命は一人に一つしかない大切なもの、相手が傷つくようなことはしないで、友達や家族を大切にしたいです。
・ぼくも、ひいじいちゃんが亡くなって、もう一度会いたいけど二度と会えないのでとても悲しいです。命を落としたら、二度と会えないから大切にしようと思います。
・このお話を聞いて、今までの自分を振り返りました。すると、あの人に悪かったなあと思い、謝りたくなりました。
・生きたくても生きられない命が数多くあるなかで、今生きている自分は奇跡なのだ、自分だけでなく、今、すぐそばにいるみんなも奇跡なんだと知ることができました。
・いろいろとやりたいことがあったけいこちゃん、それができないということはなんて悲しいことなんだろうと思いました。